科目名	栄養科学		
英語名	Nutritional Science		
開講期	後期（秋学期）月/1	選必区分	関西大学（選択必修） 大阪医科薬科大学（選択）
単位	関西大学 2・大阪医科薬科大学 1		
担当者名	福永健治		
授業概要			
パワーポイントを用い教科書を併用して講義を行います。			
到達目標			
<p>①知識・技能の観点 栄養学の基本事項を習得してください。</p> <p>②思考力・判断力・表現力等の能力の観点 日常生活の中で栄養学の知識が活用できることが望ましいです。</p> <p>③主体的な態度の観点 復習を十分にすることが必要です。</p>			
授業計画			
<p>第1回 栄養学の目的</p> <p>第2回 糖質の栄養</p> <p>第3回 糖質の栄養</p> <p>第4回 食物繊維</p> <p>第5回 たんぱく質の栄養</p> <p>第6回 たんぱく質の栄養</p> <p>第7回 たんぱく質の栄養／脂質の栄養</p> <p>第8回 脂質の栄養</p> <p>第9回 脂質の栄養</p> <p>第10回 ビタミン</p> <p>第11回 ビタミン</p> <p>第12回 ミネラル</p> <p>第13回 ミネラル</p> <p>第14回 エネルギー代謝</p> <p>第15回 食事摂取基準</p>			
授業時間外学習			
講義のみで栄養科学のすべてを理解することは困難です。教科書、参考図書、その他多様な情報源から知識の習得を行い、総合的な理解に努めることが必須です。			
成績の方法			
(関西大学)	定期試験（筆記試験）の成績で評価する。定期試験 100%。出席状況を評価（点数化）することはありませんが、講義に出席していない場合、理解の進展は望めないため、100%		

	<p>出席を心がけてください。</p> <p>試験 100% 90 点以上秀、80 点以上優、70 点以上良、60 点以上化 60 点未満不可。</p>
(大阪医科薬科大学)	定期試験の代わりにレポートで総合評価する。
成績評価の基準	
(関西大学)	<p>①知識・技能の観点 講義で伝えたことが理解できているかを確認します。</p> <p>②思考力・判断力・表現力等の能力の観点 具体的な状況を設定し、どのような行動が必要かを確認します。</p> <p>③主体的な態度の観点 講義をしっかり聞いていたかを確認できるような試験にします。</p>
(大阪医科薬科大学)	総合点の 60% で単位取得となる (到達目標にしていること)
教科書・参考書等 (書名・著者・出版社)	
教科書	木戸 康博, 桑波田 雅士, 原田 永勝 基礎栄養学 第 4 版 講談社
参考書	佐々木努 編 エssenシャル栄養化学 講談社
担当者への問合せ方法	<p>オフィスアワー：取扱いの詳細は授業時に指示する。</p> <p>その他の教員への問い合わせ方法についても授業内で指示する。</p>
備考	
<p>講義の出席状況は一切成績に加味しません。自ら積極的に理解するため、最大限活用する場であるとの意識を持って受講すること。明確かつ大局的な知識を修得することができるよう、食に関して何ごとにも興味を持ち、積極姿勢で受講すること。</p>	